

發行編輯人 川崎文治
印刷所 常磐毎日印刷所
電話六三〇番

定部金貳錢 廣五號十二行
料告字詰一行 五十錢
日刊休 日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三五
社 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日九月二十

常磐論壇
普選ご農村青年
政界通人

(一)

来る今冬の第五十一議會が無事に終了するか、どうかは今の場合色々に臆測されつつあるが、これより追々政治季節に入るに従って問題は倍々紛糾するであらうと思ふ。要は、在野第三黨たる政友本黨がカスチンゴポートを何れに投ずるのかによつて問題は決するのである。それを思ふと、今期議會に對する吾人の興味は實に「こん／＼」として盡きざるものがある吾人の穩健着

實なる考から云へば元老西園寺公の意見として傳へらるゝところのものと同じく今日の場合努めて専ら時局を安定に導くことを第一としなければならぬと思ふ。現政府の財政緊縮方針や、地方税制の整理や新規事業の計畫やその他各種の社會政策的施設が果して如何のものなるかは暫く置いて問はぬこととして、もし政友會を中心とする在野黨が政本提携して議會の過半数を制し政府及び與黨たる憲政會の政策に悉く反對し正面衝突をなして一度び議會の解散とならんか明年度の豫算その他の重要な新

施設は着手せられざることになり、その結果國家國民にとりて一日も急を要する肝要なる政務は悉く停滯して各方面に及び難き苦痛を與へることになる。國利民福を顧念するよりも朋黨比周して私慾を營まんとする政權餓鬼の立場から云へば、假ひ國利民福を犠牲に供し、一年の間政務の遂行を停滯するも尙ほ可なりであらう (つづく)



品質優良 精米所
金成酒造
平町向鎌田 主 金成錦星

電話七〇七番御利用下さい
近遠を問はず迅速に配達致します

開店披露 近盛酒
電話七〇七番御利用下さい
近遠を問はず迅速に配達致します

公設市場
平町役場前 (電話呼二五四番)

肉一品料理店
安く美味なのは
兎肉の特長です
「兎肉の罐詰は一名ハ見煮東京三越にて賣出し好評の罐詰です御注文次第遠近に拘らず出前迅速に配達致します」

新發賣 德用袋入
森永(茶)山城
森永(じ茶)かほる

森永宇治茶袋入は、實質本位のお茶で最も德用品で御座います。森永のお茶は、本場山城の理想工場で精製致しました。生粹宇治茶を保有して居ります。菓子店食料品店茶舗にあり

和洋銅鐵 釜屋商店
金物問屋 釜屋商店
磐城平町五丁目電話一九三九番

新發賣 德用袋入
森永(茶)山城
森永(じ茶)かほる

森永宇治茶袋入は、實質本位のお茶で最も德用品で御座います。森永のお茶は、本場山城の理想工場で精製致しました。生粹宇治茶を保有して居ります。菓子店食料品店茶舗にあり

代理店 ヤトモツマ

原齒科醫院
平町土橋通り電話三一三番

公債賣買
大正生命保險株式會社
代理店 多田井質店
平町大工町

冬服新荷着
御氣に召す洋服が
澤山揃ひました
紺黒サージス
ツチメルトン三ツ組
其他 立エリ上下
學生服豊富
磐城平町二丁目
なかや洋服店
電話二〇三番

建築請負硝子
自動車用鏡形板
厚物硝子各種
近を問はず迅速にハメ込致します

結晶硝子 茶室硝子
加工硝子 帶戸硝子
模様硝子 其他
「今般硝子加工、工場を新設し速製を旨とし一般の御注文に應ず」
平町橋小路(鹽屋本店向)
白岩硝子店
平町土橋通り

親切第一
營業課
裝飾器具
電球・電線
ベルト類
芝浦(モートル)特約店
日立(トランス)特約店
電話機及各種乾電池
通信用器具
電機並諸機械修繕
致マース

町治銀町平縣島福
會商業電平
番二一一平話電

吉田屋染工場
平町五丁目
電話五五八番

手拭、消防被服 專染所
印半天、風呂敷
小役員募集
弟子さん

遠藤パン
東京産出瓦斯販賣 有聲座隣
コーリス特約販賣

新着荷に延日
各位の御引立に依り
十日限りの處十二月
十日迄日延仕り新着
荷品取揃へ大々特價
提供仕候により倍舊
陸續御光來の程伏し
て待上候

特賣元祖(磐城通信社樓上)
岡田商會出張
平町一丁目 電話四六五番
朝八時より夜十時まで

淋病 婦人病 皮膚科
包茎 疝氣 痔瘡
江門病 院病科外
部科

萬歳の聲に場内揺ぐ 昨日の奉祝音楽演奏

聴衆場外に溢る

得意の曲目引きも切らず

本社主催皇孫殿下御降誕奉祝音楽演奏會は昨日午後一時から有聲座に於て開かれた、入場者は定刻前から續々と詰め掛け立錫の餘地なき

満員の盛況、先づ

川崎本社長の挨拶あつて(ピアノ)明石恭三、(バイオリン)高木益三、(トロンボーン)徳川三郎、(ハモニカ)野倉喜四郎の諸氏が國歌の合奏を最初に次ぎから次ぎと得意の曲目を腕により掛けて熱誠に演じ何れも拍手喝采を博し

最後に

川崎本社長がピアノとバイオリンの伴奏にて長唄「鶴龜」を獨吟し余興として活動寫眞教訓劇「國を擧げて」の映寫に移つたが是れは同座の大森辯士が特に本社に催しに光彩を添えんと若心奔走の結果手に入れたフェルムであつて最初に攝政

宮殿下

並びに良子女王殿下の御眞影が寫出され本社長の音頭にて萬歳を三唱聴衆は是れに和して場内破れんばかりの萬歳の叫びは暫し鳴りも止まず、奉祝氣分濃厚なるものあつたが同映畫は教育勅語の一節「一旦緩急あらば義勇公に奉せん」より題材を取つたものにて壯烈なる戦争の場

て若し東都樂壇に於て行はれた事であつたとしたら必ずや世の

注目

ひくものであつたであらうと思ふ、川崎本社長が此先鞭をつけた事に就いては大いに意義ある事であり且つ樂界に對する一貢獻であると思ふ。中にはばからぬ、然も苦心の獨吟を平々樂々と喝采の中に演じ去り會衆も眞面目に傾聴した

有望な農家の副業

棄てる桑條から 紙や絲の原料が取れる

石城郡に於ける夏秋蠶地は主として山間部で此專用桑園は三坂村の九十八町歩を最高に全部で約三百町歩に近い面積に上つてゐるが同桑園の枝條は冬と春との二期に伐捨てられてるので該桑條の皮を剥ぎ製紙其他の原料に充てたならば丁度農閑期でもあり勞力關係も頗る

好都合



なで農家が油紙類に字を書き事はなか／＼困難で有ります。これを書きよいたしますには薬店から角を買ひ求

めまして、之を一夜水に浸して其水で墨を磨つて用ひますと、油紙の上に文字を書く事が自由であります。雨傘や油紙で小包に字を書くのはこれに限りません。若しこれのない時は乾いた布で字を書く上をこすりましても書けます。▲罐のへこんだのは、茶壺

最高の喜び

尋六 田邊正二

われ等が遠くからお生れを樂んでお待ち申してゐた皇孫殿下が昨夜日出度御生れ遊ばしました。今朝早く目をさまして新聞を見るに御女子御誕生とありました。私はお男子の御生のお生れを願つて居りましたが御女子のお生れと聞いてはすこしく落膽しました。かきながら始めての皇孫殿下の御生れは私達全日本國民少年少女にとつて最高の喜びでなくてはなれません。

道路移管

石城郡にては先日十七日町

村會議員會に於て決議した

事實を 目撃するに及んで我れながら涙の出る程嬉しかつた、夫れから獨唱中の社長を一層美化すべく場内の電燈を一時に消して赤や青の色光線を瀟洒たるモーニング姿に向つて放射し たのは自分の機轉であつたが終つてから「妙に芝居掛つて嫌味じやなかつたか」と社長からお目玉を食つたには僻易した、(高木生記)

畜力利用

實演會を催す

本縣農會主催にて來る十六日石城郡神谷村農事試驗分場に於て畜力利用農具實演會を開催すると

募集

文藝其他投稿を募集します

にては本日夫々村内隈なく火防督勵を行つた

局連接電話

豫定数は三個

平郵便局管内の本年度電話連接加入受理豫定数は三個であるが來る十五日から廿一日迄に申込みを交付ける

磐中洋畫實習

平町磐城中學校では洋畫實習冬季講習會を來る二十五日から三十一日まで開催、講師は同校近藤教諭で會員は郡内小學校教員在校生の希望者五十名を限り會費は二圓である

皇孫御誕生の喜び

國をあげての喜びである初めのお生れになつた皇孫殿下に兒童はどんな感じを持つてゐるでせうか、われ等の皇孫殿下として純眞な喜びに溢れてゐる少年の心を平第一小學校の兒童に見ることが出来ませう、左に二三編を採録する次第です

安らかな御成長を

尋六 遠藤千勝 私達のとほくよりお待ち申してゐた皇孫殿下は私達第二國民とゆかりのある殿下であると思ひますその皇孫殿下が十二月六

春めく御所を思ふ

尋六 今井 浩

我が皇孫殿下は我等第二國民にとつて最も御親しく我等の御呼び申上げることが出来ると思ひます、我等が喜び申上げることはさておき御父君とならせられた皇太子妃殿下更には天皇皇后陛下の御喜びはいかばかりにせう赤坂の東宮御所にはかに春めきたつたやうに思はれます

道路移管

石城郡にては先日十七日町

村會議員會に於て決議した

百貫目 位は採取されるそうで總産額卅萬貫に達するもの如く若し製紙なり或は絲紡なりが引合はぬとすれば剥皮その物で賣つてもよく又は濱三郡その他からの産出を買集めて引合ふだけの製絲事業も悪くはあるまい兎に角同事業は

募集

文藝其他投稿を募集します

にては本日夫々村内隈なく火防督勵を行つた

局連接電話

豫定数は三個

平郵便局管内の本年度電話連接加入受理豫定数は三個であるが來る十五日から廿一日迄に申込みを交付ける

磐中洋畫實習

平町磐城中學校では洋畫實習冬季講習會を來る二十五日から三十一日まで開催、講師は同校近藤教諭で會員は郡内小學校教員在校生の希望者五十名を限り會費は二圓である